



唐津市立 小川小中学校 学校だより「小川っ子」

第 7 号

令和 8 年 9 月 2 日 発行

文責 校長 佐藤 彰

学校教育目標 【自立 貢献】 ～挑戦する子どもたち～

【2学期のスタート】

長く、暑かった夏休みもアツと言う間に過ぎて、2学期がスタートしました。児童生徒全員が元気な様子で登校しました。特に小学生は体が成長したのか、雰囲気が変わったなあと感じました。どの子どもたちも有意義な夏休みだったようです。始業式では、何かに挑戦してほしいと話しました。やらなかった後悔より、やったあとの反省が大切だと伝えました。長い2学期です。目標に向かって、自分なりに努力してくれることを期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様、夏休み期間中の子どもの見守りありがとうございました。

【校時の変更】

9月1日より、校時を変更して授業を行います。変更の目的は、児童生徒数の実情に合わせて、時間を有効に使うことです。校時の変更に伴い、朝の時間の活動内容や掃除の在り方、下校時刻等が変わります。始業式に子どもたちには説明しました。このことで質問等ありましたら校長までお尋ねください。

【釣竿を落とした話】

8月末に、西波止で釣りをしていました。まったく釣れなかったので、置き竿をして、道具の片づけをしていたら、魚から引っ張られて、竿が海の中に落ちてしまいました。私がパニックになっていたところ、一緒に釣っていた診療所の先生が竿を取ってもらおうと漁師さんに連絡してもらって、現場に来ていただきました。漁師さんと様子を確認していたところ、横で釣っていた島の方が、自分の釣り道具で、なんと、私の竿を釣り上げてくれました。

朝早くから、たくさんの皆様にご迷惑をお掛けしました。本当にお恥ずかしい限りで・・・。

島の人たちの優しさを感じました。趣味の道具を、自分のミスで海に落としたのに、すぐ駆けつけてくださったり、自分の釣りをやめて、竿を取ってくださったり、自分の知り合いにすぐ連絡をしてくださったり・・・。本当にありがとうございました。私が釣りに行っている姿を見かけられましたら「竿を落としたらいかんよ!」と戒めの言葉を掛けてもらったら助かります。